

パラ・パワー・ニュース

報告：特定非営利活動法人日本パラ・

パワーリフティング連盟、事務局

問合先 : ファックス 03-6229-5420

電話 : 03-6229-5423 吉田、久保

メール : jppf.jimu@gmail.com

ホームページ : <http://www.phouse.jp/>

□ アジアパラ・パワー大会、東京パラまでの スタッフ育成計画

(報告、吉田寿子)

4月26日、2018年IPCパワーリフティングアジアオープン選手権大会が9/8-12、北九州市芸術劇場で開催されることが、IPCより、プレスリリースされた。

これに先立ち、連盟では東京パラリンピックを見据えて、毎年、IPC公認国際審判員、公認国内審判員を海外の競技会に送り、競技会スタッフの勉強をしてもらおうと、下記の通りスタッフの派遣を実施した。

1、リオテストイベント（競技日程 1/21-23、リオデジャネイロ、ブラジル

派遣審判員；吉田進（国際1級審判員）

吉田寿子（国際1級審判員）

2、ドバイワールドカップ

（競技日程 2/15-19）、ドバイ、UAE

派遣審判員；吉田進（国際1級審判員）

吉田寿子（国際1級審判員）

東前めぐみ（国内審判員）

3、マレーシアワールドカップ（競技日程
2/24-28）、クアラルンプール、マレーシア

派遣審判員；吉田進（国際1級審判員）

吉田寿子（国際1級審判員）

4、平成28年度はIPC公認国内審判員、

中ノ瀬啓作氏を研修に派遣することが理事会
で承認されている。



初めての国際大会で競技役員を務める東前審判員

□ パラ・パワー リフティング 普及活動

4月12日、リオパラリンピック内定選手が決まり、パラ・パワーリフティングとは、どんな競技？ということで、最近、いろいろなところでデモンストレーションをすることが多いです。



写真上、電通PRさんがメディアを呼んで、パラ・パワーリフティング競技の説明を行う。(写真左、リオパラ内定、大堂選手、中央連盟理事長、吉田進)



写真左、パナソニックで子供たちを集めて、パラ・パワーリフティング競技の説明をする、リオ内定西崎選手。右は、瀬尾桂一コーチ

5月2日、ゴールデンウィークのはざままで、銀座通りを封鎖して、パラ競技の説明。テニス、ラグビーバスケットなど、人気種目を紹介。パワーリフティングは、宇城選手が選手の指導に当たる。大勢の人がパラ・パワーを体験して下さった。

主催は東京都。
(写真は普段は車が行き通う道路上)

